

(1) 本学で取得できる免許状の種類・教科

学部学科等		免許状の種類		教科	
文学部	英 文 学 科	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	英 語	英 語	
		高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	英 語	英 語	
	心 理 ・ 応 用 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
		高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
経済学部	経 済 学 科	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
		高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	地 理 歴 史	地 理 歴 史	
	経 営 情 報 学 科 (注1)	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	(社 会)	(社 会)	
		高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	商 業 情 報	商 業 情 報	
			(地 理 歴 史)	(地 理 歴 史)	
	経 済 法 学 科 (注1)	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状		(地 理 歴 史)	(地 理 歴 史)		
社会福祉学部 (注2)	福 祉 計 画 学 科	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
		高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	公 民	公 民	
		特 別 支 援 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	(知 的 障 害 者 , 肢 体 不 自 由 者 , 病 弱 者 に 関 する 教 育 の 領 域)	(知 的 障 害 者 , 肢 体 不 自 由 者 , 病 弱 者 に 関 する 教 育 の 領 域)	
	福 祉 臨 床 学 科	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
		高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	(公 民)	(公 民)	
		特 別 支 援 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	知 的 障 害 者 , 肢 体 不 自 由 者 , 病 弱 者 に 関 する 教 育 の 領 域	知 的 障 害 者 , 肢 体 不 自 由 者 , 病 弱 者 に 関 する 教 育 の 領 域	
福 祉 心 理 学 科	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	(社 会)	(社 会)		
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	公 民	公 民		
	特 別 支 援 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	知 的 障 害 者 , 肢 体 不 自 由 者 , 病 弱 者 に 関 する 教 育 の 領 域	知 的 障 害 者 , 肢 体 不 自 由 者 , 病 弱 者 に 関 する 教 育 の 領 域		
大 学 院 文 学 研 究 科 言 語 文 化 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 専 攻		中 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	英 語	英 語	
大 学 院 経 済 学 研 究 科 経 済 学 専 攻		高 等 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	英 語	英 語	
		中 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
大 学 院 経 済 学 研 究 科 経 済 学 専 攻		高 等 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	公 民 商 業	公 民 商 業	
		中 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
大 学 院 社 会 福 祉 学 研 究 科 社 会 福 祉 学 専 攻		高 等 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	公 民	公 民	
		中 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	社 会 会 民	社 会 会 民	
大 学 院 社 会 福 祉 学 研 究 科 臨 床 心 理 学 専 攻		高 等 学 校 教 諭 専 修 免 許 状	公 民	公 民	

- (注) 1. 経営情報学科・経済法学科の学生で、()内の免許状取得希望者は、学内科目等履修生制度 (P65参照) の利用を申請することができる。教科に関する科目は経済学科の表を参照し、所要単位を修得すること。
2. 社会福祉学部の学生で ()内の免許状取得希望者は、学内科目等履修生制度 (P65参照) の利用を申請することができる。教科に関する科目及び特別支援教育に関する科目は他学科の表を参照し、所要単位を修得すること。

(2) 免許状を取得するための所要資格・所要単位

所要資格	免許状の種類		特別支援学校教諭 1種免許状	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状 (注2)
	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状		
基礎資格	学士の学位を有すること		学士の学位を有し、小学校、中学校、高等学校又は幼稚園教諭の普通免許状を有すること	修士の学位を有すること (専攻科又は大学院の課程に1年以上在学し、30単位以上修得した場合を含む)
教職関係科目の最低修得単位数				24
教 職 に 関 する 科 目	31	23		
教 科 に 関 する 科 目	20	20		
教科又は教職に関する科目 (注1)	8	16		
66条の6に定める科目	8	8		
特別支援教育に関する科目			26	

- (注) 1. 「教科又は教職に関する科目」は、「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」で、上記の表中の所要単位数を超えて修得した単位をあてること。
2. 同一教科の各学校教諭1種免許状を有すること。

(3) 教職に関する科目・教職関係科目 (2013~2015年度入学生)

(1) 教職に関する科目 (全学科に共通)

法定科目名 (科目区分)	法定最低 修得単位数	履修 コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
				1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
				前通後	前通後	前通後	前通後		
教職の意義等 に関する科目	2	8901	教 職 入 門(A)	②				田 実 潔	(A), (B) いずれ か2単位必修
		8902	教 職 入 門(B)	②				田 実 潔	
教育の基礎 理論に関する 科目	6	8904	教 育 学(A)	②				鈴 木 剛	(A), (B) いずれ か2単位必修
		8905	教 育 学(B)	②				鈴 木 剛	
		8907	教 育 史			2		鈴 木 剛	
		8911	教 育 心 理 学(A)		②			田 辺 毅 彦	(A), (B) いずれ か2単位必修
		8912	教 育 心 理 学(B)		②			田 辺 毅 彦	
		8965	特別支援教育概論(A)		②			播 磨 正 一	(A), (B) いずれ か2単位必修
		8966	特別支援教育概論(B)		②			播 磨 正 一	
		8913	教 育 行 政 論(A)		②			鳴 海 昌 江	(A), (B) いずれ か2単位必修
		8914	教 育 行 政 論(B)		②			鳴 海 昌 江	
8915	教 育 社 会 学			2		菅 原 健 太			
教育課程 及び指導法に 関する科目	中学12 ・ 高校6	8916	英 語 科 教 育 法 I			2		江 口 均	取得する免許状の種類 に応じ、2科目4単位 必修。免許状申請で使 用できるのは申請教科 ごとに4単位のみ。 中社：社会科教育法I・ II 公民：社会科教育法II・ 公民科教育法 地歴：社会科教育法I・ 地理歴史科教育法 中高英語：英語科教育 法I・II 商業：商業科教育法I・ II 情報：情報科教育法I・ II
		8917	英 語 科 教 育 法 II			2		白 鳥 金 吾	
		8918	社会科教育法I (地理歴史)			2		岡 積 義 雄	
		8919	社会科教育法II (公 民)			2		鳴 海 昌 江	
		8921	地 理 歴 史 科 教 育 法			2		岡 積 義 雄	
		8922	公 民 科 教 育 法			2		鳴 海 昌 江	
		8924	商 業 科 教 育 法 I			2		古 谷 次 郎	
		8925	商 業 科 教 育 法 II			2		古 谷 次 郎	
		8928	情 報 科 教 育 法 I			2		古 谷 次 郎	
		8929	情 報 科 教 育 法 II			2		古 谷 次 郎	
		8931	英 語 科 教 育 実 践 指 導 I			2		湊 史 郎	
		8933	英 語 科 教 育 実 践 指 導 II			2		山 崎 秀 樹	
		8968	社会科教育実践指導I			2		鳴 海 昌 江	
		8969	社会科教育実践指導II			2		鳴 海 昌 江	
		8937	道 徳 教 育 の 研 究		2			鈴 木 剛	
		8938	特別活動の研究(A)		②			古 谷 次 郎	
8939	特別活動の研究(B)		②			古 谷 次 郎			
8941	教 育 方 法 論(A)		②			古 谷 次 郎	(A), (B) いずれ か2単位必修		
8942	教 育 方 法 論(B)		②			古 谷 次 郎			
生 活 指 導, 教育相談及び 進路指導等に 関する科目	4	8945	生 活 指 導 の 研 究(A)			②		田 実 潔	(A), (B) いずれ か2単位必修
		8946	生 活 指 導 の 研 究(B)			②		田 実 潔	
		8947	教 育 相 談 論(A)		②			河 岸 由 里 子	(A), (B) いずれ か2単位必修
		8948	教 育 相 談 論(B)		②			河 岸 由 里 子	

法定科目名 (科目区分)	法定最低 修得単位数	履修 コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
				1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
				前通後	前通後	前通後	前通後		
教育実習	中学5 ・ 高校3	8978	教育実習事前事後指導				①	古谷次郎	いずれか1科目必修
		8962	教育実習Ⅰ(中学校)				4	田実潔	
		8963	教育実習Ⅱ(高等学校)				2	播磨正一	
教職実践演習	2	8981	教職実践演習(中・高)(A)				②	古谷次郎	(A)~(F)からいずれか2単位必修
		8982	(B)				②	田実潔	
		8983	(C)				②	田実潔	
		8984	(D)				②	播磨正一	
		8985	(E)				②	鳴海昌江	
		8986	(F)				②	鳴海昌江	
法定最低必要 単位数合計	中学31 ・ 高校23								

- (注) ① ○印の単位は必修である。
 ② 各教科教育法の履修は、教職入門と教育学を修得済みであることが望ましい。
 ③ 英語科教育法Ⅰ・Ⅱ、商業科教育法Ⅰ・Ⅱ、情報科教育法Ⅰ・Ⅱ、英語科教育実践指導Ⅰ・Ⅱ、社会科教育実践指導Ⅰ・Ⅱは同年度にセットで履修すること。
 ④ 英語科教育法Ⅰの履修までに英語教育概論または英語教育学講座のいずれか1科目を修得済みであることが望ましい。
 ⑤ 商業科教育法Ⅰ・Ⅱの履修までに、会計入門、簿記原理Ⅰを修得済みであることが望ましい。
 ⑥ 生活指導の研究は「教職に関する科目」の必修科目であり、またスクールソーシャルワーク指定科目の選択必修科目であるが、いずれの場合でも卒業単位には算入できない。
 ⑦ 教育実習の履修条件については66ページを参照のこと。
 ⑧ 中学校と高等学校の両方の免許を取得する場合は、教育実習Ⅰ(中学校)を履修すること。
 ⑨ 教職実践演習の履修には教職履修カルテの提出が必要である。
 ⑩ 最低必要単位を超えて修得した「教職に関する科目」の単位は「教科又は教職に関する科目」の単位として取り扱う。ただし、各教科教育法と各実践指導の単位については、免許教科ごとに必修科目のみ使用することができる。
 ⑪ 教職に関する科目は、GPA制度の除外指定科目となっている。ただし、心理・応用コミュニケーション学科の学生については、「教育心理学」は学科専門科目のため除外指定科目としない。また、福祉心理学科の学生については、「教育心理学」及び「教育相談論」は学科専門科目のため除外指定科目としない。

(2) 66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目に対する授業科目を、次のとおり修得すること。

科目区分	本学開講授業科目	単位数
日本国憲法	日本国憲法	2単位
体育	体育実技Ⅰ	2単位
外国語コミュニケーション	英語Ⅰ	(英文学科以外) いずれか2単位
	ドイツ語Ⅰ	
	フランス語Ⅰ	
	中国語Ⅰ	
	韓国語Ⅰ	(英文学科) 2単位
ベシク・スピーキングⅠ		
情報機器の操作	情報入門	2単位

(4) 教科に関する科目

最低修得単位（20単位）を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」として取り扱われる。

【文学部 英文学科】2013～2015年度入学生

免許教科：中学校一種 外国語（英語）、高等学校一種 外国語（英語）共通

法定区分	該当科目	単位数	該当科目	単位数
英語学	英語学概論	㊦	アカデミック・エッセイⅡ	2
	英語教育概論	㊦	応用言語学概論	2
	英語教育学講座	㊦	社会言語学概論	2
	英語教育学演習A〔児童英語教育〕	㊦	言語学	2
	英語教育学演習B〔授業実践論〕	㊦	英語史	2
	ベイシック・コンポジションⅠ	2	英語学研究A	2
	ベイシック・コンポジションⅡ	2	英語学研究B	2
	アカデミック・エッセイⅠ	2	英語学研究C	2
英米文学	演劇概論	㊦	イギリス小説研究B	2
	イギリス文学概論	㊦	アメリカ小説研究A	2
	アメリカ文学概論	㊦	アメリカ小説研究B	2
	イギリス文学史A	2	英米詩研究A	2
	イギリス文学史B	2	英米詩研究B	2
	アメリカ文学史A	2	演劇研究A	2
	アメリカ文学史B	2	演劇研究B	2
	イギリス小説研究A	2		
英語コミュニケーション	異文化コミュニケーション概論Ⅰ	㊦	翻訳法Ⅲ	2
	異文化コミュニケーション概論Ⅱ	㊦	翻訳法Ⅳ	2
	ベイシック・スピーキングⅡ	2	オーラル・インタープリテーションⅠ	2
	アカデミック・コミュニケーションⅠ	2	オーラル・インタープリテーションⅡ	2
	アカデミック・コミュニケーションⅡ	2	コミュニケーション研究A	2
	イングリッシュ・ディスカッションⅠ	2	コミュニケーション研究B	2
	イングリッシュ・ディスカッションⅡ	2	コミュニケーション研究C	2
	パブリック・スピーキング	2	コミュニケーション研究D	2
	プレゼンテーション・スキルズ	2	異文化コミュニケーション研究A	2
	通訳法Ⅰ	2	異文化コミュニケーション研究B	2
	通訳法Ⅱ	2	英語メディア研究A	2
	通訳法Ⅲ	2	英語メディア研究B	2
	通訳法Ⅳ	2	英語メディア研究C	2
	翻訳法AⅠ	2	英語メディア研究D	2
	翻訳法BⅠ	2	英語メディア研究E	2
	翻訳法AⅡ	2	英語メディア研究F	2
翻訳法BⅡ	2			
異文化理解	イギリス文化概論	㊦	イギリス文化研究A	2
	アメリカ文化概論	㊦	イギリス文化研究B	2
	海外短期英語研修	㊦	アメリカ文化研究A	2
	英米史A	㊦	アメリカ文化研究B	2
	英米史B	㊦		
合計	20単位以上			

(注) 1. □印の単位は選択必修であり、各科目区分において該当する科目から1科目以上を修得すること。

【文学部 心理・応用コミュニケーション学科】2013～2015年度入学生

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	
中学校一種 社会	日本史及び外国史	日 本 史	④	
		世 界 史 I	④	
		世 界 史 II	4	
	地理学（地誌を含む）	地 理 学	④	
		地 誌 概 説	④	
		自 然 地 理 学	4	
	「法学, 政治学」	現 代 政 治 学	②	
		国 際 政 治 学	4	
		国 際 交 流 論	2	
		憲 法 I [人 権]	4	
	「社会学, 経済学」	国 際 経 済 学	④	
		心 理 統 計 法	2	
		応 用 統 計 法	2	
		社 会 活 動 実 習	2	
		経 済 学 入 門	2	
		時 事 社 会 研 究	2	
	「哲学, 倫理学, 宗教学」	宗 教 学	②	
		社 会 思 想 史	4	
	合計		20単位以上	

(注) 1. ○印の単位は必修である。

【文学部 心理・応用コミュニケーション学科】2013～2015年度入学生

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数
高等学校一種 公民	「法学 (国際法を含む), 政治学 (国際政治を含む)」	現 代 政 治 学	②
		国 際 政 治 学	4
		国 際 交 流 論	2
		憲 法 I [人 権]	4
	「社会学, 経済学 (国際経済を含む)」	経 済 学 入 門	②
		国 際 経 済 学	④
		心 理 統 計 法	2
		応 用 統 計 法	2
		社 会 活 動 実 習	2
		時 事 社 会 研 究	2
	「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	宗 教 学	②
		コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 心 理 学	2
		心 理 言 語 学	2
		感 情 心 理 学	2
		心 理 学 実 験 演 習	4
		心 理 学 研 究 法	2
		パ ー ソ ナ リ テ ィ 心 理 学	2
		認 知 心 理 学	2
		学 習 心 理 学	2
		ス ポ ー ツ 心 理 学	2
音 楽 心 理 学		2	
学 校 心 理 学		2	
社 会 思 想 史	4		
合計		20単位以上	

(注) 1. ○印の単位は必修である。

【経済学部 経済学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	
中学校一種 社会	日本史及び外国史	日 本 史	④	
		世 界 史 I	④	
		世 界 史 II	4	
		日 本 経 済 史	4	
		西 洋 経 済 史	4	
		経 済 思 想 史	4	
	地理学（地誌を含む）	地 理 学	④	
		地 誌 概 説	④	
		自 然 地 理 学	4	
		地 域 経 済 論	4	
		海 外 実 習 I	2	
		北 海 道 経 済 論	4	
		環 境 経 済 学	4	
	「法律学, 政治学」	現 代 政 治 学	②	
		国 際 政 治 学	4	
		憲 法 I [人 権]	4	
		民 法 I [民法総則・物権]	4	
		地 方 自 治 論	2	
	「社会学, 経済学」	国 際 経 済 学	④	
		社 会 政 策 論	4	
		経 済 政 策 論	4	
		労 働 経 済 論	4	
		財 政 学	4	
		日 本 経 済 論	4	
		経 済 数 学	4	
		開 発 経 済 論	4	
		ミ ク ロ 経 済 学	4	
		マ ク ロ 経 済 学	4	
		ヨ ー ロ ッ パ 経 済 論	4	
		ア ジ ア 経 済 論	4	
		ア メ リ カ 経 済 論	4	
		社 会 経 済 学	4	
		市 民 経 済 論	4	
		国 際 開 発 協 力 論	4	
		「哲学, 倫理学, 宗教学」	宗 教 学	②
			社 会 思 想 史	4
		合計	20単位以上	

(注) 1. ○印の単位は必修である。

【経済学部 経済学科】2013～2015年度入学生

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	
高等学校一種 地理歴史	日本史	日 本 史	④	
		日 本 経 済 史	4	
	外国史	世 界 史 I	④	
		世 界 史 II	④	
		西 洋 経 済 史	4	
		経 済 思 想 史	4	
	人文地理学及び自然地理学	地 理 学	④	
		自 然 地 理 学	④	
	地誌	地 誌 概 説	④	
		地 域 経 済 論	4	
		海 外 実 習 I	2	
		北 海 道 経 済 論	4	
		環 境 経 済 学	4	
	合計		20単位以上	

(注) 1. ○印の単位は必修である。

【経済学部 経済学科】2013～2015年度入学生

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	
高等学校一種 公民	「法律学（国際法を含む）、政治学（国際政治を含む）」	国 際 政 治 学	④	
		現 代 政 治 学	②	
		憲 法 I [人 権]	4	
		民 法 I [民法総則・物権]	4	
		地 方 自 治 論	2	
	「社会学，経済学（国際経済を含む）」	国 際 経 済 学	④	
		社 会 政 策 論	4	
		経 済 政 策 論	4	
		労 働 経 済 論	4	
		財 政 学	4	
		日 本 経 済 論	4	
		経 済 数 学	4	
		開 発 経 済 論	4	
		ミ ク ロ 経 済 学	4	
		マ ク ロ 経 済 学	4	
		ヨ ー ロ ッ パ 経 済 論	4	
		ア ジ ア 経 済 論	4	
		ア メ リ カ 経 済 論	4	
		社 会 経 済 学	4	
		市 民 経 済 論	4	
		国 際 開 発 協 力 論	4	
		「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	宗 教 学	②
	社 会 思 想 史		4	
	合計		20単位以上	

(注) 1. ○印の単位は必修である。

【経済学部 経済学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数
高等学校一種 商業	商業の関係科目	流通サービス経営論 I	②
		流通サービス経営論 II	②
		会計学 I	②
		会計学 II	②
		会計入門	2
		簿記原簿 I	2
		金融論	4
		経済統計学	4
		国際金融論	2
		金融システム論	2
		計量経済学	4
		中小企業論	2
		農業経済学	4
		ビジネス英語 I	2
		ビジネス英語 II	2
		貿易実務	2
		日本経済論	4
		市民経済論	4
		職業指導	職業指導
		合計	20単位以上

(注) 1. ○印の単位は必修である。

【経済学部 経営情報学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	
高等学校一種 情報	情報社会及び情報論理	経営情報学 I	②	
		知的所有権法	②	
		メディア法	2	
	コンピュータ及び情報処理 (実習を含む)	情報科学	②	
		プログラミング I	②	
		ソフトウェア開発論 I	2	
		アプリケーション論	2	
	情報システム (実習を含む)	データベース論	②	
		ソフトウェア開発論 II	②	
		情報システム論 I	②	
		システム設計論	2	
		情報システム論 II	2	
	情報通信ネットワーク (実習を含む)	プログラミング II	②	
		インターネット論	②	
		通信ネットワーク論	2	
		情報システム管理論	2	
	マルチメディア表現及び技術 (実習を含む)	情報メディア論 I	②	
		情報メディア論 II	②	
		シミュレーション論	②	
	情報と職業	経営情報学 II	②	
		合計	20単位以上	

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. 中学校「社会」、高等学校「地理歴史」並びに「公民」の取得希望者は、学内科目等履修生制度(P65参照)を利用することができる。経済学科で開講される「教科に関する科目」を参照し、所要単位を修得すること。

【経済学部 経営情報学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	
高等学校一種 商業	商業の関係科目	会 計 学 I	②	
		会 計 学 II	②	
		流 通 サービス 経 営 論 I	②	
		流 通 サービス 経 営 論 II	②	
		マ ネ ジ メ ン ト 入 門 I	2	
		マ ネ ジ メ ン ト 入 門 II	2	
		企 業 形 態 論	2	
		現 代 企 業 論	2	
		情 報 処 理	2	
		会 計 入 門	2	
		簿 記 原 理 I	2	
		簿 記 原 理 II	2	
		簿 記 原 理 III	2	
		マ ー ケ テ ィ ン グ I	2	
		マ ー ケ テ ィ ン グ II	2	
		人 材 ・ 組 織 マ ネ ジ メ ン ト I	2	
		人 材 ・ 組 織 マ ネ ジ メ ン ト II	2	
		戦 略 マ ネ ジ メ ン ト I	2	
		戦 略 マ ネ ジ メ ン ト II	2	
		経 営 科 学	2	
		意 思 決 定 論	2	
		原 価 計 算 I	2	
		原 価 計 算 II	2	
		管 理 会 計 I	2	
		管 理 会 計 II	2	
		国 際 会 計 I	2	
		国 際 会 計 II	2	
		国 際 マ ー ケ テ ィ ン グ	2	
		消 費 者 行 動 論	2	
		マ ー ケ テ ィ ン グ ・ リ サ ー チ	2	
		証 券 と 金 融	2	
		証 券 市 場 論	2	
		ミ ク ロ 経 済 学	4	
		マ ク ロ 経 済 学	4	
		民 法 I [民法総則・物権]	4	
		商 法 I [商法総則・商行為法]	4	
		経 済 法	4	
		職業指導	職 業 指 導	④
			合計	20単位以上

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. 中学校「社会」、高等学校「地理歴史」並びに「公民」の取得希望者は、学内科目等履修生制度（P65参照）を利用することができる。経済学科で開講される「教科に関する科目」を参照し、所要単位を修得すること。

【経済学部 経済法学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数
中学校一種 社会	日本史及び外国史	日 本 史	④
		世 界 史 I	④
		世 界 史 II	4
	地理学（地誌を含む）	地 理 学	④
		地 誌 概 説	④
		自 然 地 理 学	4
		北 海 道 経 済 論	2
	「法律学，政治学」	現 代 政 治 学	②
		憲 法 I〔人 権〕	4
		憲 法 II〔統 治 機 構〕	4
		民 法 I〔民 法 総 則・物 権〕	4
		民 法 II〔債 権 各 論〕	4
		商 法 I〔商 法 総 則・商 行 為 法〕	4
		行 政 法 I〔行 政 法 総 論〕	4
		行 政 法 II〔行 政 救 済 法〕	4
		国 際 人 権 法	2
		経 済 法	4
		労 働 法 I	2
		租 税 法	2
		国 際 政 治 学	4
	「社会学，経済学」	国 際 経 済 学	④
		法 と 経 済 学	2
		基 礎 経 済 学	2
		ミ ク ロ 経 済 学	4
		マ ク ロ 経 済 学	4
		計 量 経 済 学	4
	「哲学，倫理学，宗教学」	規 制 と 競 争 の 経 済 学	2
		宗 教 学	②
		法 哲 学	2
		合計	20単位以上

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. 高等学校「地理歴史」の取得希望者は、学内科目等履修生制度（P65参照）を利用することができる。経済学科で開講される「教科に関する科目」を参照し、所要単位を修得すること。

【経済学部 経済法学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	
高等学校一種 公民	「法律学（国際法を含む）、政治学（国際政治を含む）」	現代政治学	②	
		国際政治学	④	
		憲法Ⅰ〔人権〕	4	
		憲法Ⅱ〔統治機構〕	4	
		民法Ⅰ〔民法総則・物権〕	4	
		民法Ⅱ〔債権各論〕	4	
		商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕	4	
		行政法Ⅰ〔行政法総論〕	4	
		行政法Ⅱ〔行政救済法〕	4	
		国際人権法	2	
		経済法	4	
		労働法Ⅰ	2	
		租税法	2	
		「社会学，経済学（国際経済を含む）」	国際経済学	④
	法と経済		2	
	基礎経済学		2	
	ミクロ経済学		4	
	マクロ経済学		4	
	計量経済学		4	
	規制と競争の経済学		2	
	「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	宗教学	②	
		法哲学	2	
	合計		20単位以上	

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. 高等学校「地理歴史」の取得希望者は、学内科目等履修生制度（P65参照）を利用することができる。経済学科で開講される「教科に関する科目」を参照し、所要単位を修得すること。

【社会福祉学部 福祉計画学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	該当科目	単位数
中学校一種 社会	日本史及び外国史	日本史	④	世界史Ⅱ	4
		世界史Ⅰ	④	社会福祉発達史	2
	地理学(地誌を含む)	地理学	④	自然地理学	4
		地誌概説	④		
	「法律学, 政治学」	現代政治学	②	地方自治論	2
		憲法Ⅰ〔人権〕	4	民法Ⅰ〔民法総則・物権〕	4
		行政法Ⅰ〔行政法総論〕	4	労働法	2
		国際政治学	4	労災と就労支援	2
		社会保障法	2	租税法	2
	「社会学, 経済学」	経済学入門	㊦	権利擁護と成年後見制度	2
		社会理論と社会システム	㊦	福祉計画特論	2
		社会福祉概説	4	社会教育計画	2
		国際経済学	4	社会教育方法論	2
		社会保障論Ⅰ	2	社会福祉調査実習	6
		地域福祉論	2	福祉財政論	2
		公的扶助論	2	医療経済学	2
		コミュニティワーク論	2	生涯学習概論	4
		社会福祉調査論	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2
		福祉計画概説	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2
		高齢者福祉論	2	ジェンダー論	2
		比較家族論	2	非営利組織論	2
		福祉計画論Ⅰ	2	福祉国家論	2
		福祉計画論Ⅱ	2	社会保障論Ⅱ	2
		福祉社会学	2	医療福祉論	2
	コミュニティ論	2	社会福祉管理運営論	2	
	ケアマネジメント論	2	福祉行財政と福祉計画	2	
	社会福祉調査方法論	2			
	「哲学, 倫理学, 宗教学」	宗 教 学	②	社会思想史	4
		合計		20単位以上	

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. □印の単位は選択必修科目である。各科目区分において該当する科目から1科目以上を修得すること。
 3. 特別支援学校教諭一種免許状取得希望者は、学内科目等履修生制度(P65参照)を利用することができる。原則として福祉臨床学科で開講される「特別支援教育に関する科目」を参照し、所要単位を修得すること。

【社会福祉学部 福祉計画学科】2013～2015年度入学生

2013
2015

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	該当科目	単位数	
高等学校一種 公民	「法律学(国際法を含む), 政治学(国際政治を含む)」	現代政治学	②	地方自治論	2	
		憲法Ⅰ〔人権〕	4	民法Ⅰ〔民法総則・物権〕	4	
		行政法Ⅰ〔行政法総論〕	4	労働法	2	
		国際政治学	4	労災と就労支援	2	
		社会保障法	2	租税法	2	
	「社会学, 経済学(国際経済を含む)」	経済学入門	㊦	社会福祉調査方法論	2	
		社会理論と社会システム	㊦	権利擁護と成年後見制度	2	
		社会福祉概説	4	福祉計画特論	2	
		国際経済学	4	社会教育計画	2	
		社会保障論Ⅰ	2	社会教育方法論	2	
		地域福祉論	2	社会福祉調査実習	6	
		公的扶助論	2	福祉財政論	2	
		コミュニティワーク論	2	医療経済学	2	
		社会福祉調査論	2	生涯学習概論	4	
		福祉計画概説	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	
		高齢者福祉論	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	
		比較家族論	2	ジェンダー論	2	
		福祉計画論Ⅰ	2	非営利組織論	2	
		福祉計画論Ⅱ	2	福祉国家論	2	
		福祉社会学	2	社会保障論Ⅱ	2	
		コミュニティ論	2	医療福祉論	2	
		ケアマネジメント論	2	社会福祉管理運営論	2	
	「哲学, 倫理学, 宗 教学, 心理学」	宗教学	㊦	社会思想史	4	
		心理学理論と心理的支援	㊦			
	合計	20単位以上				

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. □印の単位は選択必修科目である。各科目区分において該当する科目から1科目以上を修得すること。
 3. 特別支援学校教諭一種免許状取得希望者は, 学内科目等履修生制度(P65参照)を利用することができる。原則として福祉臨床学科で開講される「特別支援教育に関する科目」を参照し, 所要単位を修得すること。

【社会福祉学部 福祉臨床学科】2013～2015年度入学生

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	該当科目	単位数
中学校一種 社会	日本史及び外国史	日 本 史	④	世 界 史 II	4
		世 界 史 I	④		
	地理学(地誌を含む)	地 理 学	④	自 然 地 理 学	4
		地 誌 概 説	④		
	「法学, 政治学」	現 代 政 治 学	②	国 際 政 治 学	4
		憲 法 I [人 権]	4	労 災 と 就 労 支 援	2
	「社会学, 経済学」	経 済 学 入 門	②	成 人 期 福 祉 論	2
		社会理論と社会システム	②	施設ソーシャルワーク論	2
		地 域 福 祉 論	2	地域ソーシャルワーク論	2
		差 別 論	2	社 会 福 祉 調 査 論	2
		国 際 経 済 学	4	福 祉 行 財 政 と 福 祉 計 画	2
		成 人 期 発 達 論	2	権 利 擁 護 と 成 年 後 見 制 度	2
		高 齢 期 発 達 論	2		
	「哲学, 倫理学, 宗 教学」	宗 教 学	②	子 ども 発 達 論	2
		社 会 思 想 史	4		
	合計		20単位以上		

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. □印の単位は選択必修科目である。各科目区分において、該当する科目から1科目以上を修得すること。
 3. 高等学校「公民」の取得希望者は、学内科目等履修生制度(P65参照)を利用することができる。原則として福祉計画学科で開講される「教科に関する科目」を参照し、所要単位を修得すること。

【社会福祉学部 福祉臨床学科】2013～2015年度入学生

免許領域	法定科目区分	法定単位数	該当科目	単位数
特別支援一種 (知的障害者・ 肢体不自由者・ 病弱者)	特別支援教育の基礎理論に関する科目		障 害 児 教 育 論	②
			障 害 者 福 祉 論	2
	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目	知 的 障 害 者 の 心 理	②
			知 的 障 害 者 の 病 理 保 健	②
			肢 体 不 自 由 者 の 心 理	②
			肢 体 不 自 由 者 の 病 理 保 健	②
			病 弱 者 の 心 理	②
			病 弱 者 の 病 理 保 健	②
			知 的 障 害 教 育 方 法 論 I	②
	知 的 障 害 教 育 方 法 論 II	②		
	肢 体 不 自 由 教 育 方 法 論	②		
	病 弱 教 育 方 法 論	②		
	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目	視 覚 障 害 教 育 論	②
聴 覚 障 害 教 育 論			②	
重 複 障 害 ・ L D 等 教 育 論			②	
	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒についての教育実習	3	障 害 児 教 育 実 習	③
合計		26単位以上		

- (注) 1. ○印の単位は必修である。

【社会福祉学部 福祉心理学科】2013～2015年度入学生

免許教科	法定科目区分	該当科目	単位数	該当科目	単位数
高等学校一種 公民	「法律学(国際法を含む), 政治学(国際政治を含む)」	現代政治学	②	国際政治学	4
		憲法Ⅰ〔人権〕	4		
	「社会学, 経済学(国際経済を含む)」	経済学入門	②	国際経済学	4
		社会理論と社会システム	②	グループダイナミックス	2
		社会福祉入門	2		
	「哲学, 倫理学, 宗 教学, 心理学」	宗 教 学	②	学 習 心 理 学	2
		心理学理論と心理的支援	②	健 康 心 理 学	2
		社 会 心 理 学	2	認 知 心 理 学	2
		福 祉 心 理 学	2	心 理 学 基 礎 実 験	2
		パーソナリティ心理学	2	臨 床 心 理 学	2
		心 理 学 実 験	2	発 達 心 理 学	2
		心 理 学 実 験 演 習	4	自 己 心 理 学	2
		心 理 統 計 法 基 礎	2	臨 床 社 会 心 理 学	2
		心 理 統 計 法	2		
合計		20単位以上			

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. □印の単位は選択必修科目である。各科目区分において該当する科目の中から1科目以上を修得すること。
 3. 中学校「社会」の取得希望者は学内科目等履修生制度(P65参照)を利用することができる。福祉計画学科又は福祉臨床学科いずれかの「教科に関する科目」を参照し、所要単位を修得すること。

【社会福祉学部 福祉心理学科】2013～2015年度入学生

免許領域	法定科目区分	法定単位数	該当科目	単位数	
特別支援一種 (知的障害者・ 肢体不自由者・ 病弱者)	特別支援教育の基礎理論に関する科目		障害児教育論	②	
				障害者福祉論	2
				特別支援教育総論	2
	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の心理, 生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理	②
				知的障害者の病理保健	②
				肢体不自由者の心理	②
				肢体不自由者の病理保健	②
				病弱者の心理	②
				病弱者の病理保健	②
				知的障害者の臨床心理	2
				知的障害教育方法論Ⅰ	②
				知的障害教育方法論Ⅱ	②
	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児, 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	肢体不自由教育方法論	②
				病弱教育方法論	②
知的障害者の心理検査実習				4	
心身に障害のある幼児, 児童又は生徒についての教育実習		3	視覚障害教育論	②	
			聴覚障害教育論	②	
			重複障害・LD等教育論	②	
合計			26単位以上		

- (注) 1. ○印の単位は必修である。
 2. 「知的障害者の臨床心理」と「知的障害者の心理検査実習」の履修には、教職部門会議の許可が必要である。